

令和6年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	袖ヶ浦公園
施設担当課名	都市整備課
指定管理者名	袖ヶ浦公園管理組合
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間のうち4年目）
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし <div>※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設</div>

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市飯富2360番地
施設の設置目的	市民に憩いと安らぎのある場を提供する。
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・袖ヶ浦公園の施設の運営に関すること。 ・袖ヶ浦公園の施設・設備の維持管理に関すること。 ・自主事業の運営に関すること。 ・その他袖ヶ浦公園指定管理者業務仕様書のとおり施設の管理運営上必要な業務自己評価の実施

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	365	365	100.0%	365	100.0%
施設利用者数（人）	250,000	218,102	87.2%	207,815	105.0%
貸室（設備）稼働率（%）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業開催数	7	7	100.0%	6	116.7%

3 施設の経営状況

（単位：千円）

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	45,692	45,692	100.0%	45,692	100.0%
利用者当たり管理コスト	0.18	0.22	118.7%	0.22	100.7%
利用者当たり自治体負担コスト	0.18	0.21	114.6%	0.22	95.3%

[評価結果]

評価項目	評価基準	自己 評価	担当課 評価
Ⅰ 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	A	A
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	B
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続は適切であるか	A	B
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	A
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	A
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	A	A
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	B	B
I の 総 括	《標準評価項目数 12 本》当該施設評価項目数 12本	A	A
* 指定管理者の自己評価	感染症対策として、接触機会の多いトイレは、定期的な消毒を継続して行い、来園者の感染対策に努めた。		
* 施設担当課の評価	施設の消毒等の感染防止対策も随時行っており、来園者が安心・安全に施設を利用できるようになっており、評価できる。		
Ⅱ サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	A
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
Ⅱ の 総 括	《標準評価項目数 4 本》当該施設評価項目数 4本	A	A
* 指定管理者の自己評価	公園内の老朽化施設の積極的な修繕や改修を行い、利便性の向上に努めるとともに、花壇のデザイン植栽やイルミネーション飾りの充実などサービスの向上を図り、綺麗で清潔感のある、安心・安全な公園を目指した。		

様式5【指定管理者及び市作成】

* 施設担当課の評価	園内の花壇については、四季の変化に合わせた多種多様な花の手入れが行われており、美観の向上に努めていた。また、自主事業で実施している各イベントは好評であり、利用者の増加や公園への愛着などを持ってもらうなど評価できる。
-------------------	---

総 合 評 価		I・II を合わせた総合評価	自己 評価	担当課 評価
			A	A
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	花菖蒲の根腐れ防止や越冬虫対策として、昨年に引続き株の焼却処理を行い土壌環境を整え、来園者に花菖蒲をより綺麗で優雅に見ていただけるような栽培管理に努めた。		
	施設担当課	公園利用者が満足するような、イベントを多く開催しており、魅力向上に努めているほか、組合員が維持管理及び安全管理の意識向上に努めており、評価できる。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	神奈川県立花と緑のふれあいセンター（花菜ガーデン）の先進公園を視察研修するなど、知識や経験を活かした施設管理業務にあたるとともに、安心・安全な公園を目指し、施設の適正管理に努めた。		
	施設担当課	公園施設の老朽化が進行しているが、適宜修繕を行うなど適切な維持管理を遂行している。引き続き、重大な事故が発生しないよう、日常点検や定期点検で問題がないか注意したい。		

《評価区分》

①評価基準	A（優 良）＝ 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B（良 好）＝ 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C（課題含）＝ 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D（要改善）＝ 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総 括	A（優 良）＝ 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B（良 好）＝ 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C（課題含）＝ 評価基準がすべてC以上である D（要改善）＝ 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A（優 良）＝ 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B（良 好）＝ 総括がすべてB以上である C（課題含）＝ 総括がすべてC以上である D（要改善）＝ 評価基準にDが含まれている